



2018. 12 No.191
2018.DECEMBER

Main Reports

- 『11月3日はビデオの日 おうちでエンタメ!』
キャンペーン実施状況の報告
- ビデオレンタル店実態調査 結果報告

2018年9月度

(金額:百万円 数量:千枚)

	9 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)									1 月 ~ 9 月 の 累 計							
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用(個人向)	3,725	53.9%	89.3%	1,043	30.0%	84.2%	285	67.5%	増 減 そ の 他 13社 15社	45,755	64.8%	104.2%	11,951	40.7%	93.4%	3,054	80.1%
特殊ルート	31	0.4%	155.0%	89	2.6%	325.7%	2	100.0%		304	0.4%	68.3%	763	2.6%	70.4%	28	16.9%
レンタル店用	3,109	44.9%	89.7%	2,333	67.1%	120.1%	425	138.0%		24,163	34.2%	85.3%	16,481	56.1%	87.2%	3,774	110.7%
業務用	52	0.8%	67.5%	14	0.4%	42.6%	42	323.1%		401	0.6%	59.8%	177	0.6%	90.9%	279	90.0%
DVDビデオ	6,917	51.1%	89.4%	3,479	69.3%	107.4%	754	101.2%		70,623	52.5%	96.3%	29,371	69.8%	89.1%	7,135	92.7%
販売用(個人向)	6,158	93.1%	79.5%	1,242	80.7%	90.9%	220	77.2%		61,042	95.6%	101.7%	11,091	87.3%	97.9%	2,097	84.0%
特殊ルート	19	0.3%	23.8%	7	0.5%	30.9%	0	-		153	0.2%	17.0%	61	0.5%	18.2%	21	105.0%
レンタル店用	432	6.5%	152.7%	290	18.8%	214.6%	27	180.0%		2,628	4.1%	103.0%	1,540	12.1%	111.4%	183	98.4%
業務用	6	0.1%	7.9%	1	0.1%	6.4%	0	-		60	0.1%	21.9%	14	0.1%	30.3%	2	200.0%
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	6,615	48.9%	80.8%	1,540	30.7%	100.2%	247	82.3%		63,883	47.5%	100.2%	12,706	30.2%	97.0%	2,303	85.2%
合 計	13,532	100.0%	85.0%	5,018	100.0%	105.1%	1,001	95.8%		134,506	100.0%	98.1%	42,077	100.0%	91.3%	9,438	90.8%

◎今月の売上報告社数……29社 (*前年同月の報告社数:30社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合
◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎累計値には、1月~6月の数字として、2018年上半期調査の数字を用いている。

2018年10月度

(金額:百万円 数量:千枚)

	10 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)									1 月 ~ 10 月 の 累 計							
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用(個人向)	3,612	58.9%	96.8%	1,091	39.2%	95.0%	314	95.7%	増 減 そ の 他 9社 19社	49,367	64.3%	103.7%	13,042	40.6%	93.5%	3,368	81.4%
特殊ルート	28	0.5%	43.8%	106	3.8%	61.6%	2	66.7%		332	0.4%	65.2%	869	2.7%	69.2%	30	17.8%
レンタル店用	2,447	39.9%	79.7%	1,580	56.8%	67.4%	462	84.6%		26,610	34.7%	84.8%	18,060	56.2%	85.0%	4,236	107.1%
業務用	45	0.7%	93.8%	7	0.2%	17.9%	13	86.7%		446	0.6%	62.0%	183	0.6%	79.3%	292	89.8%
DVDビデオ	6,132	50.4%	88.7%	2,784	70.6%	75.2%	791	88.7%		76,755	52.3%	95.6%	32,155	69.9%	87.7%	7,926	92.3%
販売用(個人向)	5,734	95.0%	87.0%	1,049	90.3%	70.6%	228	82.6%		66,776	95.5%	100.3%	12,139	87.5%	94.7%	2,325	83.9%
特殊ルート	17	0.3%	188.9%	7	0.6%	903.0%	0	0.0%		170	0.2%	18.7%	68	0.5%	20.3%	21	95.5%
レンタル店用	270	4.5%	86.3%	104	8.9%	47.7%	20	100.0%		2,898	4.1%	101.2%	1,644	11.9%	102.7%	203	98.5%
業務用	12	0.2%	70.6%	2	0.1%	63.1%	0	-		72	0.1%	24.7%	15	0.1%	32.0%	2	200.0%
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	6,033	49.6%	87.1%	1,161	29.4%	68.1%	248	83.2%		69,916	47.7%	98.9%	13,867	30.1%	93.7%	2,551	85.0%
合 計	12,165	100.0%	87.9%	3,945	100.0%	73.0%	1,039	87.3%		146,671	100.0%	97.2%	46,022	100.0%	89.4%	10,477	90.4%

◎今月の売上報告社数……29社 (*前年同月の報告社数:30社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合
◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎累計値には、1月~6月の数字として、2018年上半期調査の数字を用いている。

Index

月間売上統計(9月、10月)	1
「11月3日はビデオの日 おうちでエンタメ!」キャンペーン実施状況の報告	2
ビデオレンタル店実態調査 結果報告	5
臨時総会及び第381回、第382回定例理事会開催報告	8
2019年度新入社員合同研修会のご案内	8
2019年映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査について	8
VR検討委員会 第1回定例セミナーを開催	9
2019年新年賀詞交歓会開催のご案内	9
著作権等の一般承継も対抗要件必要に	10
映像データベース登録状況	11
東北地区連「11月3日はビデオの日」説明会を開催	12
西日本合同賀詞交歓会開催のお知らせ	12
不正商品対策協議会	12
コンテンツ海外流通促進機構	13
リレーエッセイ Vol.134	14
日誌に見る協会の動き	14

『11月3日はビデオの日 おうちでエンタメ!』キャンペーン 実施状況の報告

いよいよ11月3日を迎え、それぞれのキャンペーンが本格的に開始された。まず、セル市場活性化のための『プレミアムキャンペーン』だが、キャンペーンツールとして制作した小冊子(20万部)、ポスター(5000枚)、応募用紙(10万枚)は、11月1日のキャンペーン開始の前に、(株)ハビネット様、(株)星光堂マーケティング様のご協力を得て、主なセルのリアルショップ向けに配送された。昨年の『プレミアム体験キャンペーン』の反省を踏まえ、賞品にはコアユーザー向けの“体験”プレゼントだけではなく、ライトユーザー向けに「好きなビデオソフト」や「ムビチケGIFT」「和牛カタログ」などのプレゼントを加えたラインナップとしている他、Web応募だけではなく郵送での応募も受け付けるなど運用上においても変更を行った。今回新たに制作した応募用紙(右下参照)はこの郵送応募に対応したもので、三辺を張り付けると封筒になる仕組みとなっている。「ビデオの日」実行委員会では、昨年の2倍の応募数を目指している。

また、この「プレミアムキャンペーン」に合わせて、各セル事業者においてもそれぞれの顧客の特徴に応じた販促キャンペーンを展開しており、主な施策について次項の表にまとめてみた。年末の拡販期に向け市場が大いに活性化されることを期待したい。

またレンタル活性化のための『レンタル感謝祭ムビチケGIFTプレゼントキャンペーン』は、10月1日から来年3月31日までの半年間に亘って実施されている。10月31日までに申し込みのあった中から第1回目の抽選を行い、当選者へは既にムビチケGIFTコードを配信済となっている。第2回目の抽選は12月の初旬に行われ、12月10日くらいまでには当選者に配信される予定。

さらに、「11月3日はビデオの日」の認知を高める目的で実施している、オープンキャンペーン『4Kまるごとプレゼントキャンペーン』は、読者プレゼントの形で、読売新聞、毎日新聞、朝日新聞の全国紙をはじめ、『SPA!』や『女性自身』『週刊ポスト』といった週刊誌に取り上げ

▼CDVJがレンタル店内掲出用に作成したPOPデザイン

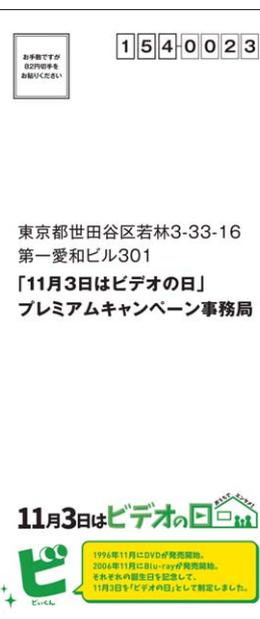


られ、11月末現在で10,000件を超える応募となっている。「4K」というワードがタイムリーであったことや、「ビデオ」と書いて申し込むだけという手軽さが応募の伸びに繋がっていると考えられる。また、本キャンペーンの趣旨が『4K』の推進につながるということで、デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパン(DEGジャパン)が協賛することになり、本キャンペーンの告知として実施される“リツイートキャンペーン”に賞品のご提供をいただくこととなった。

▼「11月3日はビデオの日」小冊子(A5サイズ・20頁)の表紙



▼応募用紙の表面(三ツ折り)



「11月3日はビデオの日」

▼主なセル事業者の「11月3日はビデオの日」独自キャンペーン施策

会社名	施策内容
株式会社TSUTAYA	3連続「11,030ポイント」が当たるリツイートキャンペーン ディスプレイコンテスト開催 「ビデオの日」フリーペーパーの制作・配布
株式会社セブンネットショッピング	抽選で『マンマ・ミーア!』プレミアム上映会にご招待 フリーペーパー「7びあ」での告知
アマゾン・ジャパン(同)	10月1日～11月3日の間「ビデオの日」記念セール 12/31まで「プレミアムキャンペーン」告知の掲載
楽天(株)	113,000ポイント山分けキャンペーン 『ファンタスティック・ビーストと黒い魔法使いの誕生』の ジャパンプレミア試写会にご招待
株式会社アニメイト	「ビデオの日」animate映像ソフト大感謝祭(11/23～12/31)
タワーレコード(株)	フリーペーパー「TOWER+」での「プレミアムキャンペーン」告知
株式会社山野楽器	5,000円ギフトカードプレゼント
株式会社ヨドバシカメラ	秋葉原店玄関広場でのセール(11/3、4)
株式会社ビックカメラ	有楽町店ピロティでのセール(11/17、18)
株式会社ハビネット 取引店	「ビデオの日」小冊子内「平成30年企画」と連動した展開

▼Rakutenブックスのキャンペーン告知ページ



▼ヨドバシカメラ秋葉原店玄関口でのセール



▼アニメイトのキャンペーン告知POP



▼ビックカメラ有楽町店ピロティでのセール



8日間で1万人の来場者、大盛況となった『映像 百花繚乱上映会』

「11月3日はビデオの日」をアピールする目的で、10月26日(金)から11月2日(金)の間、東京千代田区のミッドタウン日比谷 日比谷ステップ広場において『11月3日はビデオの日 映像 百花繚乱上映会』のイベントを開催した。このイベントは、これまで3年に亘ってコラボしてきた東京国際映画祭との共同企画で、過去2回は、東京国際映画祭のメイン会場である六本木において1日だけ開催してきたが、本年は同映画祭が日比谷にも会場を設けたことから、映画の聖地“日比谷”に場所を移し、8日間に亘って開催することとなった。会場の日比谷ステップ広場には、9m×6mの大型モニターと高品質の音響設備が設置された。あいにくこの会場には屋根がなく、天候に左右されるという恐れがあったが、幸い開催中は一度も雨に降られることなく、8日間で約1万人の方々にビデオを鑑賞していただき、大盛況のうちに終了することができた。上映作品は、会員各社からご提供いただいた邦画、洋画、アニメなどバラエティに富んだ15作品が揃い、近日発売作品の告知や『11月3日はビデオの日』の告知PVと合わせ、来場者に

アピールする場となった(上映作品、スケジュールは次頁の表参照)。来場者は、入場無料、出入り自由というカジュアルなスタイルもあってか、会場に設けられた椅子やテーブルが埋まると、会場奥の大階段にも腰掛け、おもいおもいに上映作品を楽しんでいる姿が印象的だった。また会場に設置された上映スケジュールの看板をスマートフォンで撮影する人の姿が多く見られ、来場者がそれらを使ってSNSで拡散、目を追うごとに来場者が増加していったことがうかがえた。

また、「ビデオの日」実行委員会では、来年で終わる「平成」をビデオで振り返る企画として『平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集』を制作し、本イベント会場において上映した。本PV集は、平成元年の『ダイ・ハード』から平成29年の『君の名は。』までの各年を代表するビデオ作品のPVとともに、11月3日はビデオの日を記念して実施されている各キャンペーンの告知なども挿入されている。当初1日に1回の上映予定だったが、来場者からのリクエストが多く、日に複数回上映された。

東京国際映画祭 × 11月3日はビデオの日 コラボイベント
映像 百花繚乱上映会
 2018.10.26(金)→11.2(金)

上映スケジュール

10月26日(金)	10月27日(土)	10月28日(日)	10月29日(月)	10月30日(火)	10月31日(水)	11月1日(木)	11月2日(金)
	11:00~	12:30~と14:00	12:00~	12:00~	12:00~	12:00~	12:00~
	ミッキー Maus! クリスマス& ハロウィーンスペシャル (WDJ)	盆栽たいそう ~国宝級になりたいな~ (VAP)	平成の30年を 彩ったビデオ作品 ・PV集	平成の30年を 彩ったビデオ作品 ・PV集	平成の30年を 彩ったビデオ作品 ・PV集	平成の30年を 彩ったビデオ作品 ・PV集	リトル・ ミス・サンシャイン (FOX)
15:30~	13:00~	15:30~		15:00~	15:00~	15:00~	15:00~
あなたの旅立ち、 綴ります (PC)	オーシャンズ11 (WB)	ピーターラビット™ (SPE)	雨天時 予備日	リピート上映 オーシャンズ11 (WB)	リピート上映 ミッション: インボッシブル/ ローグ・ネイション (NBC)	リピート上映 グレイテスト・ ショーマン (FOX)	(500)日のサマー (FOX)
18:30~	16:30~	18:00~	18:30~	18:30~	18:30~	18:30~	18:30~
スパイダーマン・ ホームカミング (SPE)	ミッション: インボッシブル/ ローグ・ネイション (NBC)	ONE PIECE FILM GOLD バリアフリー (映連・MASC)	ガメラ2 レギオン襲来 (KADOKAWA)	マンマ・ミーア! (NBC)	グレイテスト・ ショーマン (FOX)	ハン・ソロ/ スターウォーズ・ ストーリー (WDJ)	グランド・ ブダベスト・ホテル (FOX)

▼10月31日:『グレイテスト・ショーマン』上映時の満席となった会場



▼「映像 百花繚乱上映会 会場風景」



▼11月1日:『ハン・ソロ/ザ・スターウォーズ・ストーリー』ではコスプレヤーの姿も



▼会場に設置されたキッチンカー



▼ステップ広場の大階段に座って鑑賞する来場者の皆さん



▼「平成の30年を彩ったビデオ作品・PV集」ナビゲーターの園山ひがさん(ポニーキャニオンアーティストズ所属)



ビデオレンタル店実態調査結果報告

～月平均のレンタル総売上は435.3万円、前年比93.7%と減少傾向が続く～

マーケット調査委員会ビデオレンタル店実態調査グループ(森口和則委員長 松竹株)は、本年6月に実施した「ビデオレンタル店実態調査」についての結果をまとめた。今回で32回目となる本調査は、JVA個人向けレンタルシステム加盟店を対象に毎年アンケート調査を行い、経営状況等の把握を継続的に試みている。

全体の平均値による月平均のレンタル総売上は減少傾向が続いているが、レンタル面積別で100坪以上の大規模店においては前年比108.5%と上昇した。また、減少傾向が続いていた平均会員数が前年を上回り増加した。特に大規模店においては前年比109.2%となり、昨年とは異なる傾向が見られた。

本年の調査結果の概要は以下のとおり。本調査結果は報告書にまとめ(A4版33頁)、会員社をはじめアンケートに回答いただいたレンタル店、関係団体等に配布した。なお一般にも有料で頒布している。また、サマリーをJVAのホームページにおいて公開している。

(www.jva-net.or.jp/report/shop-survey_2018.pdf)

調査実施概要

調査対象	JVAレンタルシステム加盟のレンタルビデオ店 (ネットレンタル及び自動レンタル機器によるレンタルを除く)
調査時期	2018年6月
調査方法	郵送アンケート方式
調査対象期間	2017年6月～2018年5月の1年間
調査票送付数	2,136票 (有効回答率19.3%)
有効回答標本数	413票
調査主体	一般社団法人 日本映像ソフト協会
集計分析	株式会社 文化科学研究所

表1.各調査項目の平均値

2018年()内は前年比											
ビデオレンタル部門の月平均売上	総売上	435.3万円(93.7%)									
	DVD/BD	DVD 411.2万円(93.2%)					BD 25.2万円(100.8%)				
レンタル実施率		100.0%					97.1%				
売上対前年比別店舗数構成比	100%未満	88.4%									
	100%以上	11.6%									
平均レンタル料金(税抜価格)単位:円	平均レンタル料金(DVDとBDの区別なし)										
		新作			準新作			旧作			
		料金	前年差	回答数	料金	前年差	回答数	料金	前年差	回答数	
	当日料金	286	+6	(333)	245*	-17	(73)	196*	-8	(20)	
	1泊2日料金	325	+3	(361)	280*	-5	(35)	234*	+18	(9)	
	2泊3日料金	380	+3	(350)	299*	+11	(19)	184*	-31	(18)	
	一週間料金	497	+1	(325)	273	-3	(372)	117	+3	(377)	
延滞料金	251	+2	(376)	250	+2	(373)	243	+4	(377)		
月平均貸出枚数	枚数	DVD					BD				
		26,392枚(92.7%)					1,277枚(100.3%)				
月平均仕入	DVD										
	金額(万円)	150.5万円(91.2%)					10.9万円(99.1%)				
	枚数	2,241枚(96.9%)					70枚(97.2%)				
在庫	総在庫枚数	61,299枚(102.9%)									
	枚数	DVD					BD				
		59,206枚(102.7%)					2,180枚(106.1%)				
店舗面積	店舗総面積	249.4坪(103.5%)									
	レンタル部分面積	87.4坪(100.9%)									
会員数	総数	14,988人(102.9%)									
	男性	56.1%									
	女性	43.9%									

*回答数が少ないため参考値

＜調査結果の概要＞

●月平均のレンタル総売上は435.3万円、前年比93.7%と減少傾向が続く

DVDレンタル411.2万円（前年比93.2%）、BDレンタルは25.2万円（前年比100.8%）となっており、DVDの売上平均が減少している一方、BDについては、僅かながら上昇傾向を維持している(図1、図2)

レンタル面積別でみると、100坪未満の中・小規模店は前年比84.8%（360.4万円）と大幅な減少となったのに対し、100坪以上の大規模店は前年比108.5%（598.8万円）となり、上昇を示した。この傾向を分析する際、大規模店がおしなべて売上が増加したと見るよりも、厳しい状況を生き延びることができた店舗の平均が前年の平均値を上回っているととらえたほうが、市場の状況に近い見方と思われる。ちなみに、前回調査では、中・小規模店よりも大規模店の方が

大きな減少を示しており（中・小規模店の総売上前年比90.9%に対し、大規模店は88.2%）、今回は、面積別の傾向が逆転している。(図3)

●中期的なDVD貸出枚数の減少傾向は変わらず、BDは微増。料金は、新作・旧作ともに、上昇傾向

DVD貸出枚数は2013年をピークに減少傾向にあり、月平均貸出枚数は前年92.7%の26,392枚となっている。一方、前回調査ではそれまでの上昇傾向が覆り、前年比87.6%と減少に転じたBDについては、今回、若干ではあるが、前年比100.3%、1,277枚と再び増加に転じた。(図4)

一方、貸出金額単価をみると、新作1泊2日の平均は325円（税抜）で前回より3円上昇、2泊3日では380円（税抜）とこれも3円上昇となっている。旧作の1週間料金は117円（税抜）で3円上昇している。(表1)

図1. 月平均レンタル総売上金額の推移

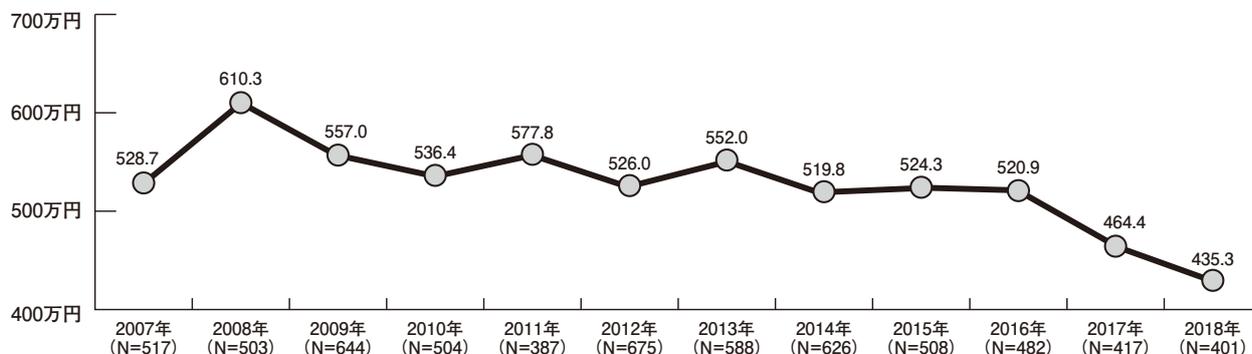
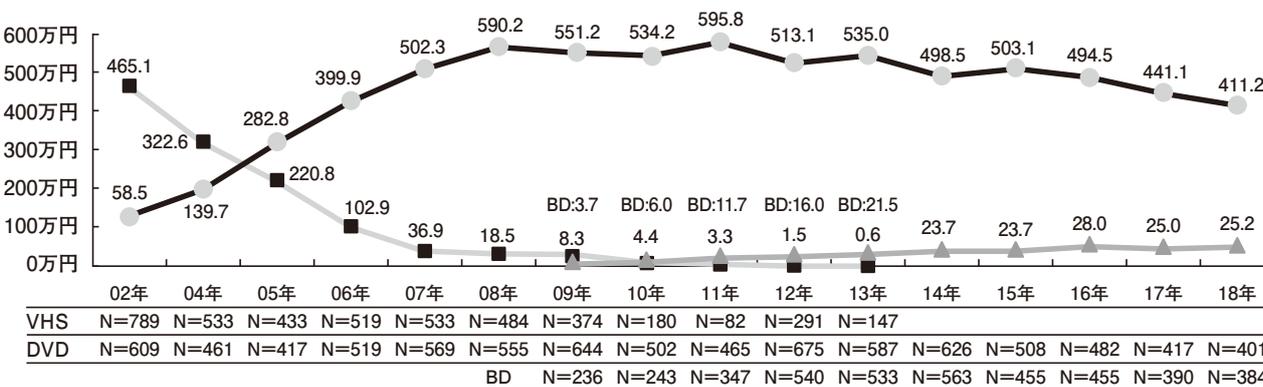


図2. メディア別月平均レンタル売上金額推移



※VHSは2013年で調査終了 ※調査時期の変更により2003年の調査結果はない

図3. レンタル面積規模別 月平均レンタル総売上

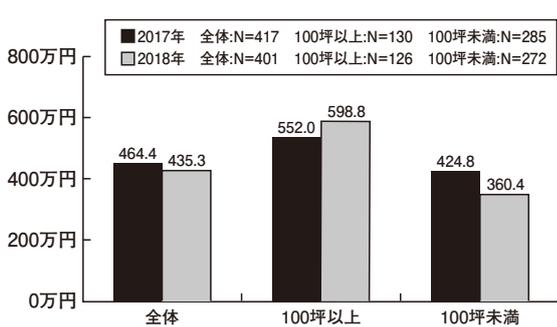
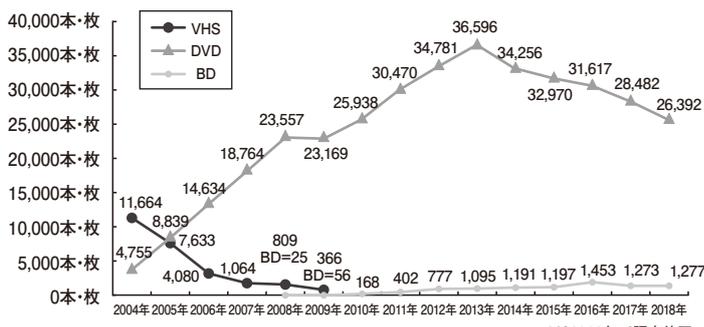


図4. 月平均メディア別レンタル 貸出枚(本)数の推移



※VHSは2009年で調査終了

●DVDの仕入金額は減少、

1枚当たりの単価も下落傾向が続く

DVDレンタルの月平均仕入金額は150.5万円で前年比91.2%と減少、数量も2,241枚で前年比96.9%と低下している。BDレンタルについても同様に減少傾向にあり、月平均仕入金額は10.9万円(99.1%)、仕入枚数70枚(97.2%)と低下している。(図6(上)(下))

DVDの仕入単価は、数量よりも金額の減少幅が大きいため、672円と、前回の714円から6%の低下となった。一方、BDについては、仕入単価1,557円となっており、前回の1,528円から2%上昇している。

●ブルーレイレンタルの展開はDVDと比べ小規模な展開が続く

BDレンタル実施率は97.1%で、前回の97.9%より僅かではあるが減少、これまで7年続いていた増加傾向がストップした。レンタル部分の面積規模別にみると、100坪以上の大規

模店では100.0%の実施率となっている一方、100坪未満の中・小規模店では95.6%と、前回の97.6%より低下している。

上述したように、BDについては、貸出、仕入ともに微減もしくは微増となっており、DVDよりも下げ幅が小さい。また、在庫も、DVDが59,206枚(前年比102.7%)となっているのに対し、BDは、2,180枚、前年比106.1%と伸びが大きくなっている。

ただし、BDがレンタル全体に占める割合は未だ低く、売上で5.8%、貸出枚数で4.6%、仕入金額で6.8%、仕入枚数で3.0%、在庫枚数で3.6%に止まっている。(表1)

●平均会員数は増加

平均会員数は前年比102.9%の14,998人となった。会員の男女比は、これまでと同様、男性6割:女性4割となっている(男性56.1%、女性43.9%)が、徐々に女性比率が上がっている。年齢別の会員構成比率を見ると、15歳未満から30代後半の構成比が全て減少しており、40代以上の構成比がすべて増加、高齢化の傾向が見られる。(図7、図8)

図5. 標準レンタル料金の推移(消費税を含んだ金額)

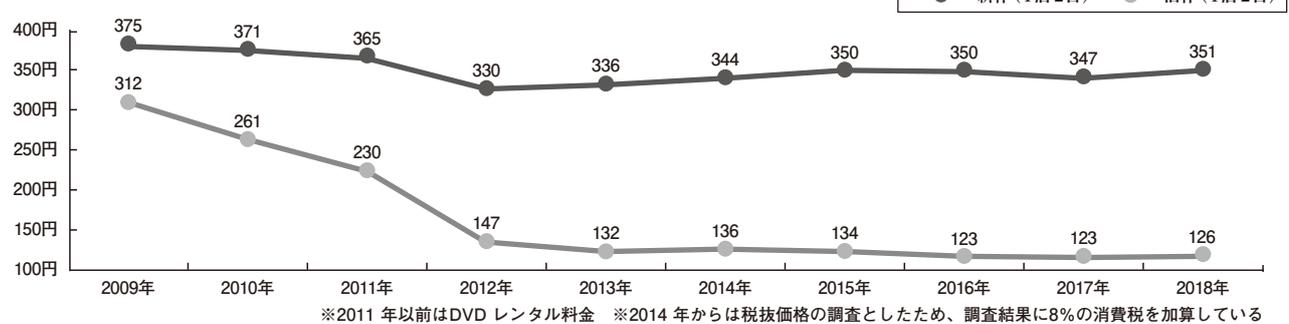


図6. 月平均仕入金額(上)・枚数(下)の推移

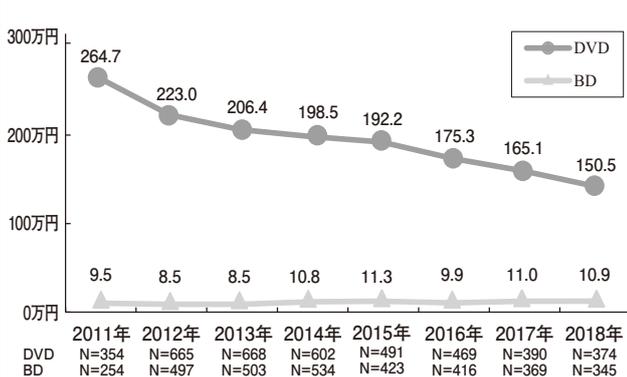


図7. 平均会員数の推移

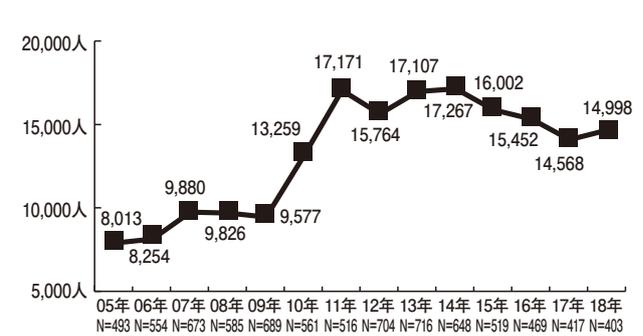
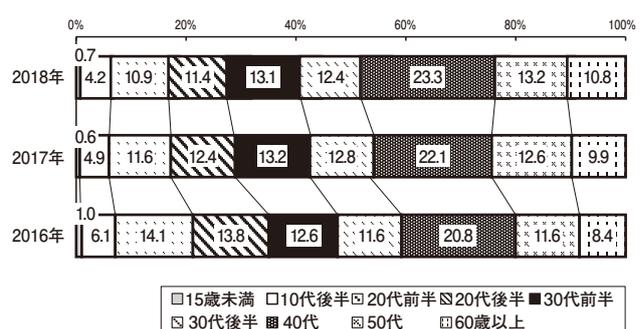


図8. 会員の年齢構成比の推移



臨時総会、第381回、第382回定例理事会開催報告

10月2日(火)午後2時より当協会会議室において、臨時総会を開催した。正会員社28社のうち出席社23社(委任状1社、議決権行使書提出8社を含む)だった。以下の決議事項1件につき承認された。

●決議事項

第1号議案 理事1名補欠選任の件・・・承認

村松俊亮理事(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント)の退任により、その後任として岩上敦宏理事(同社)が選任された。

また、臨時総会終了後の午後2時5分より、381回定例理事会が開催された。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

1. 2019年重要会議・行事日程の件・・・承認
2. 2019年新年賀詞交歓会開催の件・・・承認

●報告事項

1. 各部会・委員会報告について
2. 市場活性化キャンペーン経過等報告
3. 2019年西日本合同賀詞交歓会の開催について
4. 知財関係報告
5. ビデオレンタル店実態調査概要報告について
6. 2018年8月度ビデオソフト売上速報について
7. 2018年8月度映像配信統計報告について

8. 平成30年度「『見える』安全コンクール」の実施等について【厚生労働省協力依頼】

9. その他

第382回定例理事会は、11月6日(火)午後2時より、当協会会議室において開催された。議事の要旨は次のとおり。

●提案事項

1. デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパンより「映像文化活性化に関するご提案」について、同団体の川合会長から提案があった。

●決議事項

1. 「第30回ブロードバンド特別講演会」に対する共催名義使用承認の件・・・承認

●報告事項

1. 各部会・委員会報告について
2. 市場活性化キャンペーン経過等報告
3. 知財関係報告
4. 2019年度 新入社員合同研修会開催について
5. 「バリアフリー」表記統一について
6. 2018年9月度ビデオソフト売上速報について
7. 2018年9月度映像配信統計報告について
8. 2019年JVA懇親ゴルフ会について
9. その他

総務人事委員会

2019年度 新入社員合同研修会開催のお知らせ

総務人事委員会(枇榔浩史委員長 東宝(株))では、正会員社の2019年度新入社員を対象とした、「2019年度 新入社員合同研修会」を開催する。

この研修会は、業界にかかわる知識や理解を深めていただくとともに、同業他社との交流や親睦を通じて、今後の業務の一助となればという目的のもと実施している。

●日時 1回目:2019年4月12日(金)13時30分～17時
2回目:2019年4月19日(金)13時30分～17時

●会場 JVA会議室(※近隣施設に変更の可能性あり)

●参加費 お一人様5,000円(懇親会費込み)

●研修内容(予定)

日本の映像コンテンツ市場について
海外の映像コンテンツ市場について
映像ソフトに関わる基本的な権利に(著作権)について
グループワーク

●締切 12月25日(火)

※両日ともに研修内容は同じ。研修後は懇親会を行う。

本件に関するお問い合わせは事務局八十河まで。

マーケット調査委員会

映像ソフト市場規模及び ユーザー動向調査2018について

業務部会マーケット調査委員会(森口和則委員長 松竹(株))は、本年度も引き続き、デジタル・エンターテインメント・グループ・ジャパン(DEGジャパン)と合同で、『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査』を実施する。

本調査は、2018年の1年間(1～12月)、日本国内における消費者(16～69歳の男女)のビデオソフト(DVD、ブルーレイ、Ultra HD ブルーレイ)の購入とレンタルの消費動向、有料動画配信の利用状況についてインターネット調査を行い、ユーザーレベルによるパッケージ映像ソフト市場と有料動画配信市場の市場規模を推計することを目的としている。

10月22日(月)と11月19日(月)に当協会会議室において、同委員会のユーザー動向調査グループメンバーが集まり調査項目を検討する会議が行われた。会議では、前回調査時の課題や市場動向を鑑みつつ調査項目についての検討をした。この検討内容をもとに調査項目の修正を行った後、来年1月に調査を実施する。

調査結果の発表は来年4月を予定している。

eメディア部会 VR検討委員会 第1回セミナー開催報告

eメディア部会(トニー・エリソン部会長 ウォルト・ディズニー・ジャパン(株))VR検討委員会は、第1回セミナー「VRの現状とコンテンツ産業について」を10月10日(水)午後3時より、当協会会議室において実施した。参加者は40名だった。

冒頭に、eメディア部会運営委員会の栗橋三木也委員長(株)KADOKAWA)が登壇し、本部会の活動予定について報告をした後、2つのテーマについてセミナーが行われた。

まず初めに、経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課課長補佐(国際・技術担当)岸田篤範氏より「コンテンツ産業政策について」をテーマに、日本のコンテンツ産業の現状や、政府による施策について講話をいただいた。特にVR/AR等の先進的なコンテンツ制作技術や表現技術の振興施策等について詳しくご説明いただいた。

続いて、凸版印刷(株)情報コミュニケーション事業本部ソーシャルイノベーションセンター先端表現技術開発本部VRビジネス開発部部長の浅野正樹氏より「凸版印刷のビジュアルコミュニケーションの取り組み紹介」をテーマに講話いただいた。印刷会社がなぜデジタル事業に参入したのか、同社の取り組みについてお話いただいた。また、文化財のVR

コンテンツ制作や、位置情報型のVRコンテンツサービスなどの新しい技術が紹介され、VRの可能性を感じさせるセミナーとなった。

メディア環境の変化や映像コンテンツへの消費者のニーズを捉えるべく、eメディア部会では、今年度に全3回のセミナーを実施する予定である。会員の皆様の事業戦略に有用となるセミナーを企画している。

▼セミナーの様子



お知らせ

2019年新年賀詞交歓会開催のご案内

毎年恒例のJVA新年賀詞交歓会を開催いたします。会員社の皆様、関係官庁、関係団体、業界関連各社の皆様にお集まりいただき、新年の門出を一緒に迎えたく存じます。皆様のご来場をお待ちしております。

- 日時 2019年1月9日(水)午前11時30分から(開場11時15分)
午後1時30分まで
- 場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
東京都千代田区九段北4-2-25
(URL:<http://www.arcadia-jp.org/access.htm>)
- 会費 お一人様10,000円

なお、会員社の皆様へは総合連絡委員の方を窓口として、既にご案内をしております。また、関係官庁、関係団体等の各位にはご招待状を送付しております。この件に関するお問い合わせは管理部水浦まで。(電話03-3542-4433)

※事前にお申込がない場合にはご入場をお断りさせていただく場合がありますのでご了承ください。



地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅(1またはA1出口)から徒歩2分
地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅(A1またはA4出口)から徒歩2分
JR中央線(各駅停車)市ヶ谷駅から徒歩2分

著作権等の一般承継にも対抗要件が必要に ～「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律」7月13日に公布～

7月6日に参議院本会議で可決成立した「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律」(以下「改正法」という。)が7月13日に公布された。「改正法」19条では、著作権法について「第七十七条第一号及び第八十八条第一項第一号中「(相続その他の一般承継によるものを除く。次号において同じ。)」を削る。」と規定した。したがって、著作権等の一般承継も登録しなければ第三者に対抗できなくなると思われる。

不動産については、所有権移転等の物権変動は登記なくしては第三者に対抗できないが、相続による物権変動は、法定相続分等については登記なくして対抗できるとする判例がある(最判昭和38年2月22日 昭和35年(オ)第1197号)。

「改正法」1条では、民法899条の2という条文を追加してその1項で「相続による権利の承継は、遺産の分割によるものかどうかにかかわらず、次条及び第九百一条の規定により算定した相続分を超える部分については、登記、登録その他の対抗要件を備えなければ、第三者に対抗することができない。」と定めた。「次条及び第九百一条の規定」は法定相続分の規定である。

準物権である著作権、著作隣接権及び出版権の変動につ

いても登録しなければ第三者に対抗できない(著作権法77条、88条、104条)。しかし、現行法77条1項1号及び88条1項1号の「かっこ書で著作権等の移転のうち「相続その他の一般承継によるものを除く。」とされているため、相続や会社の分割等による著作権、著作隣接権及び出版権の包括承継は、登録なくして第三者に対抗できる。それが変更されることになる。

もっとも、この著作権法の改正は、改正後の民法899条の2第1項が、相続に関し法定相続分を超える部分については「登記、登録その他の対抗要件を備えなければ、第三者に対抗することができない。」としたことに伴う関係法律の整備等として行われたものである(「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律案要綱」19頁)。

したがって、著作権等の相続も法定相続分の範囲では登録なくして第三者に対抗できると思われる。

「改正法」は、施行日以降の著作権等の移転について適用され(「改正法」20条)、「公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する」とされている(「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律案要綱」19頁)。

TPP11整備法、12月30日に施行

「環太平洋パートナーシップ協定の締結及び環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律」(以下「TPP11整備法」という。)が12月30日に施行されることになった。

同法は、「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(TPP11協定)」の発効日から施行すると定められている(附則1条)。そして、同協定3条1項では「この協定の署名国のうち少なくとも六又は少なくとも半数のいずれか少ない方の国がそれぞれの関係する国内法上の手続を完了した旨を書面により寄託者に通報した日の後六十日で効力を生ずる。」と規定されている。

10月31日に6か国目となるオーストラリアがこの手続を完了したため、TPP11整備法の施行日がその60日後の12月30日に確定した。

TPP11整備法で著作権法が改正される内容は以下のとおりである。

1. 著作権等の存続期間の延長

著作権の存続期間は、著作物の創作の時から始まり作者の死後50年とされている(著作権法51条)。著作者死亡の時を期間を算定できない無名又は変名の著作物や団体名義の著作物は著作物の公表後50年とされ(著作権法52条、53条)、未

公表の団体名義の著作物は創作後50年存続する(著作権法53条かっこ書)。

TPP11整備法の施行によって、著作者の死後50年、著作物の公表後50年、著作物の創作後50年がそれぞれ70年となる。存続期間の計算は、著作者の死亡の日、公表の日、創作の日の属する翌年から起算する(著作権法57条)ので、基準日の属する年が1968年以降の著作物の存続期間がさらに20年延長されることになる。

映画の著作物の著作権の存続期間の終期は、現行法の公表後70年のままである。

著作隣接権の存続期間は著作権法101条に規定されている。実演家の著作隣接権の存続期間は、実演を行った時から始まり、実演を行った日の翌年から起算して50年存続し、レコード製作者の著作隣接権の存続期間は、音を最初に固定した時から始まり、発行日(未発行の場合は固定した日)の翌年から50年存続する。

TPP11整備法の施行により、実演家とレコード製作者の著作隣接権の存続期間も70年となる。

放送事業者・有線放送事業者の著作隣接権の存続期間は、放送・有線放送された時から始まり、放送・有線放送された日の属する年の翌年から50年のままである。

2. 著作権等侵害罪の一部非親告罪化

著作権等侵害罪は、被害者の告訴がなければ公訴が提起できない親告罪とされている(著作権法123条1項)。TPP11整備法は、(1)侵害者が、侵害行為によって財産上の利益を得る目的又は著作権者等の得る利益を害する目的を有する場合であって、(1)客体が有償著作物等であり、(2)原作のまま複製したものの公衆への譲渡、原作のままの公衆送信、公衆への譲渡又は公衆送信のために原作のまま複製する侵害態様であり、(4)著作権者等の利益を不当に害する場合に限り、著作権法123条1項を適用しないとしている(改正後の123条2項)。

3. 技術的利用制限手段の回避等に関する措置

技術的利用制限手段に関する定義規定を追加し(改正後の2条1項21号)、その回避行為をみなし侵害とし(改正後の113条6項)、技術的保護手段回避装置等の製造、公衆への譲

渡等の罰則規定(著作権法120条の2)に技術的利用制限手段を追加している。

4. 配信音源の二次使用料請求権の付与

放送事業者又は有線放送事業者が商業用レコードを放送又は有線放送に用いた場合、実演家とレコード製作者に二次使用料を支払わなければならない(95条1項、97条1項)。95条1項の商業用レコードに「送信可能化されたレコードを含む。第九十七条第一項及び第三項において同じ」とのかっこ書を追加し、配信音源の二次使用料請求権を定めている。

5. 損害賠償に関する規定の追加

著作権等管理事業者の管理著作物等の場合、その使用料規程の規定で算出した使用料相当額を損害額として損害賠償請求できる旨の規定を追加している(改正後の114条4項)。

映像データベース

映像データベースの作品登録状況

DVD・ブルーレイの販売プロモーションを目的に、2004年の12月から映像作品のデータベースの蓄積作業の協力を依頼している(株)ジャパンミュージックデータ(jmd)より、蓄積作業とその活用が順調に行われているとの報告がなされた。

2018年11月現在で、JVA加盟社のDVD、UMD、ブルーレイ

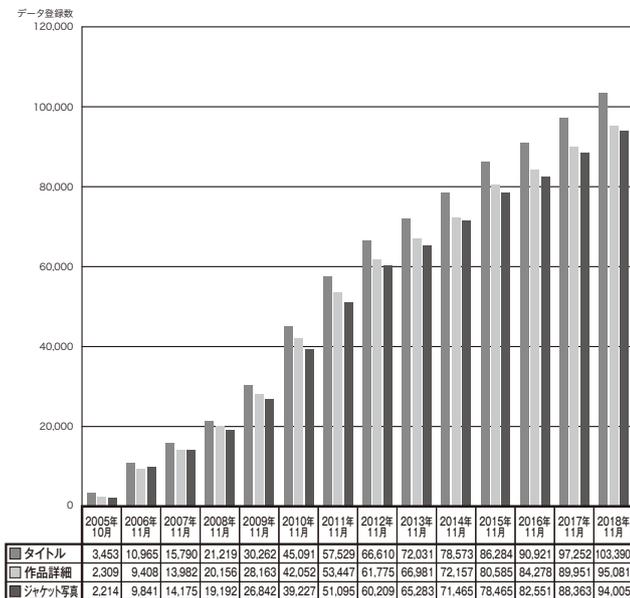
商品の一般市販映像商品登録数(音楽作品除く)は103,390タイトル(前年登録数97,252、前年比106%)となった。(資料1)

ブルーレイの一般市販映像商品(音楽作品を除く)数は24,526タイトル(昨年登録数22,783、前年比108%)と伸びている。(資料2)

資料1

- ◆データ抽出日:2018/10/19
- ◆対象商品:JVA加盟正会員社の一般市販映像商品(DVD、UMD、ブルーレイ)
- ◆対象外:音楽、アダルト、レンタル専用商品、廃盤、権利切れ商品

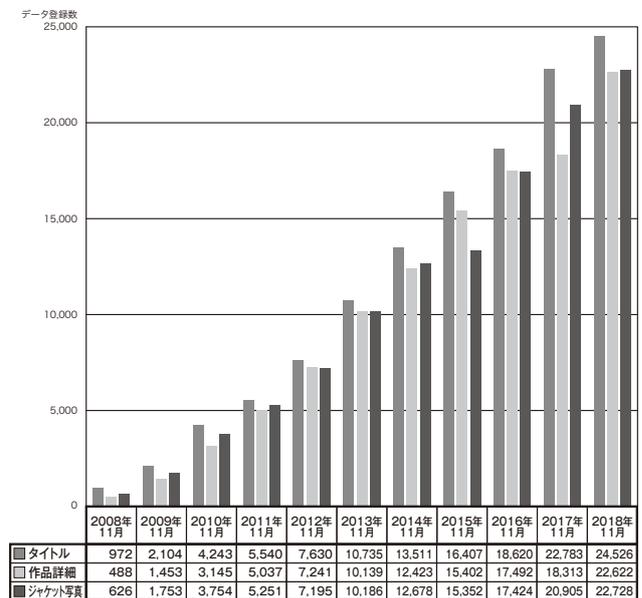
【jmd映像作品データ登録の推移】
集計対象:2005年8月発売以降



資料2

- ◆データ抽出日:2018/10/19
- ◆対象商品:JVA加盟正会員社の一般市販映像商品(ブルーレイ)
- ◆対象外:音楽、アダルト、レンタル専用商品、権利切れ商品

【ブルーレイ商品登録数】



【集計対象の変更】2008年、2009年、2010年の実績には「JVA非加盟者」「音楽」「アダルト」のデータが含まれます。

東北地区連 「11月3日はビデオの日」説明会を開催

9月27日(木)仙台市内の研修室にて、東北地区連絡協議会による「ビデオの日」説明会が開催された。この説明会は(株)アニプレックス、松竹(株)、東北東映ビデオ販売(株)、東宝(株)、(株)パップ、(株)ポニーキャニオンの6社が協力して実施した。

当日は、冷たい雨が降る中、東北地区の店舗より15名にご参加いただき、10月から半年間にわたって実施する「ビデオの日」レンタル店キャンペーン「レンタル感謝祭 ムギチケGIFTプレゼントキャンペーン」について説明を行った。また、日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合(CDVJ)による「CDVJショッピングコンテスト2018」の案内と、メディア総合研究所による映像メディアユーザーの実態調査に関するセミナーも行った。



JVA・西日本地区連・中部地区連・CDVJ 西日本合同 賀詞交歓会開催のご案内

JVA・関西地区連絡協議会・中部地区連絡協議会・日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合(CDVJ)は、第4回「西日本合同賀詞交歓会」を開催いたします。

西日本の映像ソフト業界関係者が一堂に会し、2019年新年の門出をともに祝い、交流を深めていただく場としたいと存じます。皆様のご来場をお待ちしております。

- 日時 2019年1月17日(木)
12時30分から14時30分(受付は12時より)
- 場所 ホテルメルパルクOSAKA5Fカーナ(予定)
大阪市淀川区宮原4-2-1
(電話06-6350-2111)
- 会費 お一人様5,000円(※会場にてご精算ください)

※本件に関するお問い合わせは、各地区連担当者またはJVA事務局八十河まで

ACA 不正商品対策協議会

『ほんと?ホント!フェアin石川~海賊版は買わない! 海賊版サイトは見ない!偽ブランド・偽キャラクターグッズは買わない!~』を開催

不正商品対策協議会(ACA)では、10月4日(日)に、不正商品を排除しようとの主旨のもと、『ほんと?ホント!フェアin石川~海賊版は買わない!海賊版サイトは見ない!偽ブランド・偽キャラクターグッズは買わない!~』を、コンテンツ海外流通促進機構と共催でイオンモールかほく(石川県かほく市)において開催した。来場者は約1,700人だった。

今回で40回目を迎える「ほんと?ホント!フェア」は、インターネットを悪用した知的財産侵害事犯が増加している中、広く一般消費者に知的財産の保護と不正商品の排除を訴えた。

当日は、福井県住みます芸人「ぶんぶんボウル」のお笑いライブや石川県警察シンボルマスコット「いぬわし君」と津幡警察署シンボルマスコット「白鳥(しらとり)係長」の写真撮影会等が行われ会場は大いに盛り上がった。

来場者は、ステージで繰り広げられる様々なプログラムや、ホンモノ・ニセモノを比較する約100点の展示品やクイズ&スタンプラリー等を楽しんでいた。

主催:不正商品対策協議会(ACA)

(一社)コンテンツ海外流通促進機構(CODA)

後援:警察庁 石川県警察本部 津幡警察署

経済産業省 特許庁

協力:吉本興業(株) 国際知的財産保護フォーラム(IIPPF)

詳細は不正商品対策協議会ホームページまで

(<http://www.aca.gr.jp/>)

(執筆:ACA事務局)



「インターネット上の海賊版対策に関する検討会議」報告

2018年10月15日、政府の知的財産戦略本部「インターネット上の海賊版対策に関する検討会議（TF・タスクフォース）」の第9回会合が開催された。

本TFには、CODAの後藤代表理事が委員として参加しており、権利者団体の代表として、一貫して「サイトブロッキングの法制化」を求めてきた。

■著作権侵害対策と権利行使

第9回会合の直前に「CDN事業者であるCloudflareに対する訴訟提起により、漫画村の運営者が特定できた」との報道があり、これによって「現状であっても対応可能」と見る向きがあった。しかし、運営者を特定し、刑事告訴までいっても止められない海賊版サイトが実際に存在した（する）。それがAnitube、MioMioである。

Anitubeに対しては、被疑者を特定することに成功し、ブラジル・ウベルランジア警察に告訴状を提出した。その後、被疑者宅の捜索・差押が実施され、検察が被疑者を刑事裁判所に起訴している。しかし、政府が緊急対策を発表するまで、Anitubeはなんら影響を受けることなくサイトの運営を続けており、個別コンテンツに対して行う削除要請に対しても応じることはなかった。そして、起訴から1年以上が経過した現在、いまだ第1回公判も開かれないう状況となっている。

MioMioについては、中国国家版權局へ情報提供を行い、「行政投訴」を行った。この結果、行政指導（サイト閉鎖とサービス中止）により行政処罰（罰金）が下されたが、これに対しMioMioは、中国国内でMioMioが視聴できない「ジオブロッキング」を採用した。これにより、日本からは引き続き視聴することが可能な状況でありながらも、中国では視聴することはできず、中国国内においては公衆送信権侵害が確認できないとして中国における対策不能の状況が続いている。国家版權局に対しては、引き続き対処を求めて情報提供を続けているが、一部動画を除いてMioMioはサイト運営を継続している。

そのほか、「できる対策を尽くしていない」との意見もあるが、サイトへの削除要請、CDNへの要請、広告への対策、ドメイン停止要請、Googleなどの検索結果表示抑止、フィルタリング、上に述べた刑事手続きや、啓発活動などTFで出された対策は既に実施している。

さらに、今回の3サイト以外にも、海外で権利行使を実施しているにも関わらず、日本コンテンツの権利を侵害する海賊版サイトは存在している。そして、インターネット上では、匿名性を売りにした海外発のホスティングサービスやドメイン代行サービスが続々と出現しており、海賊版サイト問題は今後さらに深刻な状況となることは明らかである。例えばサイト運営者を特定でき得る情報を、そもそも契約の際に取得しな

い防弾サーバーなどのサービスに対し、情報開示請求は用をなさない。

今回の「漫画村」運営者特定は、米国の法制度を利用して対応したものだったが、日本との国交のない国や国際条約に加盟していない国、または法制度・司法制度が未整備の国が利用された場合はどうだろうか。海外の制度に頼るばかりではなく、日本自らが解決できるための制度を持つ必要があると考える。その一つがサイトブロッキングである。

■通信の秘密と司法的ブロッキング

通信の秘密に関して、CODAは今まで前例のないことをやるべきとしているのではない。児童ポルノ対策では既にサイトブロッキングが実行されており、またDDoS攻撃（分散型サービス妨害）の一種であるDNSAmP攻撃対策などでも、通信のあて先の常時確認が行われている。つまりこれからサイトブロッキングが制度化されたとしても、それにより通信のあて先の常時確認が新たに始まるわけではない。インターネット上の犯罪対策として既に実行されていることを、「海外発の最も悪質な海賊版サイトのみ」にも適用してほしいと要望してきたのだ。しかも、これまで行われてきた対策は、具体的な法律によるものでも、司法判断に基づいて行われるものでもない。しかしCODAは、より透明性の高い「司法的」サイトブロッキングを、法律で定めることを求めている。この点では今までの対策よりも運用の適正さがチェックされやすく、濫用の恐れのない方法を提案している。

■海外の事例

海外での事例としても、イギリス、オーストラリア、ポルトガル、韓国等において、ブロッキングによって海賊版サイトへのアクセスが顕著に減少したと報告されている。また、アメリカではブロッキング制度こそないものの、法律に基づき捜査機関がドメインを差し押さえたり没収したりすることが可能であり、これがある程度ブロッキング制度と同様の役割を果たしているとも聞く。

そして、ブロッキング導入国において、それを理由にインターネットの自由が崩壊したという事実はない。

■今後について

もちろん、さまざまな立場からの意見があることは承知している。TFで出された反対賛成のすべての意見は国民の皆さんにも見ていただき、正しい判断が行われるべきだと信じている。

なお、10月30日にTFの親会である「検証・評価・企画委員会コンテンツ分野会合（第1回）」が開催され、知的財産戦略本部のWebサイト上にTF(座長)検討状況報告及び第9回TFの議事録等が公開されている。ぜひともご一読いただければと思う。

（執筆：CODA事務局）



Relay essay


 vol.134

山中 和成 氏(東宝株式会社映像本部 映像事業部 映像戦略室パッケージ事業グループグループリーダー)からのご紹介

北川 忠司 氏(東映株式会社ビデオ営業部長代理)

「ラグーマンはジェントルメン!?!」

今回、私が大人になってから特に好きになったお酒や女性を除き(?)、昔から今に至るまでずっと好きであり続けているものを三つほど挙げさせていただきます。

まず一つ目は、「やくざ映画」です。

伝統美や様式美を重んじる「昭和残侠伝」等の任侠路線の方が好きではありますが、「仁義なき戦い」に代表される実録路線も好きです。結果、好きが高じて東映という会社に就職してしまいました。

次に二つ目、「野球」です。

小学生時代は王や掛布にあこがれ、夢はプロ野球選手になることでした。今も会社の野球部である東映フライヤーズというチームにて好きな野球を続けています。プロ野球選手にはなれなかったものの、昨年は球児憧れの甲子園球場で草野球の大会ながら試合を行うことが出来ました。

最後の三つ目、「ラグビー」です。

高校では部活、大学では諸々の事情によりサークルで続けていたスポーツです。私が高校・浪人・大学を過ごした期間(1984年～93年)はラグビーが非常に盛り上がっていた時代でした。84年に「スクール☆ウォーズ」がTV放送開始、同年度のシーズンにあの松尾雄二率いる新日鉄釜石が7連覇を達成。翌年の1月15日の日本選手権にて史上初の大学3連覇を果たした平尾誠二率いる同志社大学と7連覇を達成した新日鉄釜石との伝説の試合が行われました。また、87年には第一回のラグビーW杯が開催。88年～94年度まで神戸製鋼が7連覇を達成。さらに、大学ラグビー界にも早稲田の堀越・今泉・郷田、明治の吉田・永友・元木等スター選手が多数在籍していました。ライバル校であった明治の吉田主将がみせた91年の1月6日の大学日本選手権決勝での執念のトライは今観てもあの時の興奮を思い出します。敵校ながら、アッパレであり、感動すらしてしまいました。(“明治 吉田 執念のトライ”で検索すれば動画で観れるものがあると思われ)

そして、サッカーのJリーグ(プロ化)が93年に立ち上が

り、大きな盛り上がりを見せつけられたのに加え、95年の第二回ラグビーW杯にて控え組が中心のNZ(ニュージーランド)に17対145という歴史的な大敗を日本は喫し、その後の国内でのラグビー人気は大きく低下していくこととなり、暫くは不遇の時代が続きました。但し、2015年にイングランドで行われスポーツ史上最大の番狂わせとまで言われたW杯の南アフリカ戦によって、ラグビーというスポーツが再び大きな脚光を浴びるようになりました。ここ数年の日本代表の強さは本物であり、今年の11月に行われたNZ戦では、負けはしたものの先制のトライを含む5トライを奪い、31対69で惜敗。現在の日本代表は、世界一のチームに対しても大きな力の差は無くなってきており、95年の時とは大違いです。

最後に色々ところで言われたり、紹介されているとは思いますが、代表的なラグビーの魅力を紹介させていただきます。

【ノーサイドの精神】試合が終わったら、敵味方は関係なく、お互いをたたえ合う精神。《非常に紳士的なスポーツです》

【ONE FOR ALL ALL FOR ONE】一人はみんなの為に、みんなは一人の為に。トライした選手自体もあまり派手なガッツポーズをしたりはしない。そこに至るまで、みんなで力を合わせて全員で掴み取ったトライということ。《自分のことではなく、常に廻りの人のことも考えられる精神を持っているということ》

【多様性】投げる(野球)・飛ぶ(バレーボール)・蹴る(サッカー)・走る(陸上)・ぶつか(相撲・プロレス)等色々なスポーツの要素があります。また、背が高い・低い・身体が重い・軽い・力がある・足が速い・ジャンプ力がある等色々な特徴に合ったポジションが各々に用意されています。《誰でも参加できるし、色々な選手に感情移入ができるということ》

その他、私のような素行のあまり宜しくなかった学生の更生に役に立つ等、まだまだ別の魅力が一杯詰まった素晴らしいスポーツなので、来年のW杯に向けてラグビー日本代表を皆で応援していきましょう!目指せ、ベスト8!!

▼日誌に見る協会の動き

【10月】

- 1H JASRAC協議
- 2H 臨時総会
理事会
- 3H マーケティング委員会
- 5H 権利者団体対応委員会
著作権部会
- 9H 総合連絡委員会
- 10H VR検討委員会セミナー
- 12H 業務使用対策委員会
- 16H 「ビデオの日」分科会(セル・レンタル)

- 18H 消費者委員会
- 22H ユーザー動向調査グループ会議
- 25H 業務部会幹事会
- 29H 「ビデオの日」分科会(PR)
市場活性化WG全体会議

【11月】

- 1H ACA企画広報部会
- 2H 権利者団体対応委員会
著作権部会
- 6H 理事会

- 7H マーケティング委員会
- 9H 業務使用対策委員会
- 13H 総合連絡委員会
- 19H ユーザー動向調査グループ会議
- 20H 「ビデオの日」分科会(セル・レンタル)
- 26H 市場活性化WG全体会議
- 28H 総務人事委員会
- 29H 業務部会幹事会

一般社団法人 日本映像ソフト協会

会員社名(五十音順) 2018年12月1日現在

■ 正会員(28社)

アスミック・エース(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・ピクチャーズ(株)
(株)NHK エンタープライズ
NBC ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)
(株)KADOKAWA
ギャガ(株)
キングレコード(株)
(株)小学館
松竹(株)
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
(株)第一興商
TC エンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
(株)東北新社
20世紀フォックス
ホームエンターテイメントジャパン(株)
日活(株)
(株)バップ
(株)ハビネット
(株)バンダイナムコアーツ
(株)ポニーキャニオン
ユニバーサルミュージック(同)
(株)よしもとミュージックエンタテインメント
リバプール(株)
ワーナー ブラザース ジャパン(同)

■ 協賛会員(17社)

(株)アニプレックス
(株)一丸堂印刷所
(株)IMAGICA Lab.
エイベックス・エンタテインメント(株)
カルチュア・エンタテインメント(株)
(株)キュー・テック
(株)金羊社
(株)ケンメディア
(株)ジャパン・ディストリビューションシステム
(株)星光堂マーケティング
ソニー PCL (株)
東芝デジタルフロンティア(株)
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
日本レコードセンター(株)
(株)博報堂DY ミュージック & ピクチャーズ
(株)ムービーマネジメントカンパニー
メモリーテック(株)

2018年12月13日発行

編集・発行 一般社団法人 日本映像ソフト協会

〒104-0045 東京都中央区築地2-11-24 第29興和ビル別館2F
電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-net.or.jp>



サラリーマン 山崎シゲル

× 日本映像ソフト協会 <http://www.jva-net.or.jp/anti-ripping/>

アンチリッピングキャンペーン DVDのリッピングは違法です!

知って
いますか?

毎年 11月3日は
ビデオの日
<http://www.videonohi.jp/>